

# アプリケーション SLA を定義する

100 XP

3 分

"アプリケーション SLA" によって、特定のアプリケーションの SLA 要件を定義します。この用語は、通常、"お客様が" Azure で構築するアプリケーションを指します。

Tailwind Traders 社では、Azure で構築した "Special Orders" というアプリケーションを実行しています。このアプリケーションによって、顧客が会社の小売店に発注した特別な注文を追跡できます。特別な注文には、1 つの品目と顧客が求めるカスタマイズが含まれます。たとえば、折戸には寸法や蝶番の配置などのカスタマイズが含まれる場合があります。通常、カスタマイズには特別な処理が必要であるため、カスタマイズされた品目は顧客の要求に応じてサプライヤーから注文する必要があります。

Azure で構築するアプリケーションやサービスの可用性と回復性を向上させるために、設計に関する多くの決定を下すことができます。これらの決定の範囲は、特定のサービスに対する SLA だけにとどまりません。ここでは、そのような考慮事項をいくつか調べます。

まずは、各アプリケーションの可用性がビジネスにとってどの程度重要であるかを、自分のチームと話し合うことから始めましょう。以下のセクションでは、Tailwind Traders 社が検討する必要があるいくつかの要因を示します。

## 事業影響度

Special Orders アプリケーションがダウンした場合、ビジネスにどのような影響があるでしょうか。この場合、顧客は店舗を通じて新しい注文を行うことができず、スタッフは既存の注文の状態を確認できません。顧客は、後でもう一度やり直さなければなりません。または、競合他社に移ってしまう可能性があります。

## 他のビジネス運営への影響

Special Orders アプリケーションは、他の運営には影響しません。そのため、Tailwind Traders 社のビジネスの大部分は、Special Orders アプリケーションがダウンした場合でも引き続き正常に機能します。

## 使用パターン

"使用パターン" によって、ユーザーがアプリケーションにアクセスする条件と方法を定義します。

考慮すべき 1 つの問題は、重要な期間と重要でない期間の間で可用性の要件が異なるかどうかです。たとえば、納税申告用アプリケーションは、申告期間中はフェールバックできません。

Tailwind Traders 社の場合、小売店は 1 日 24 時間オープンしているわけではありません。そのため、アプリケーションが真夜中にダウンしても、影響は最小限に抑えられます。ただし、Tailwind Traders 社は世界中に小売店を展開しているため、各店舗が営業時間中にサービスにアクセスできるようにする必要があります。

## チームはどんな決断をしますか？

Tailwind Traders 社では、Special Orders アプリケーションに対して許容できる SLA が 99.9 パーセントであると判断したとします。これにより、週あたり 10.1 分間のダウンタイムが推定されます。では、選択するテクノロジーによってアプリケーション SLA がサポートされることを、どのように保証するのでしょうか。

次のパートでは、チームがアプリケーションの要件を特定の Azure サービスにマップする方法について説明します。選択するテクノロジーによってアプリケーション SLA が満たされるようにするために使用できる、いくつかの手法を学習します。